

《東日》
國花萬葉記

三	七	十二	一
飛	近	安	下
彈	江	房	總
	五	五	九
	美	常	上
	濃	陸	總

○東山道 八箇國

○東海道之内
計列國各產物類等凡大張在日

卷之第十

ル 3
3671
18



門 3
 號 3671
 卷 18



本日

國苑彙葉記

卷之十

東海道

括弧内ノ國ニ付

下總國

松尾

大坂十二町目

・山海にもなる一禽獸もとり充
 たりといふも食味も大中國之

田穀三万二ふ世八丁

- | | | | |
|----|----|----|----|
| 高師 | あま | 印橋 | 相馬 |
| 猿橋 | 猿橋 | 芝田 | 匝坂 |
| 海上 | 香取 | 鹽生 | 園田 |

おのり世九万二ふ二百九十九

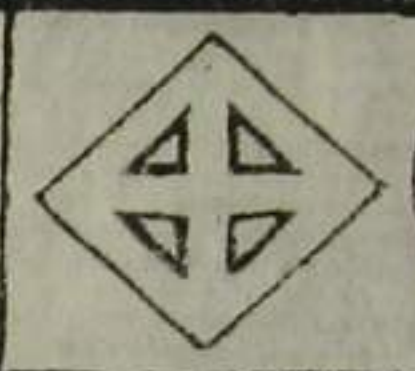
下總上総の條に本此條と云昔は
 大なる補て生れ長教百々及なり時
 帝をとりてト途一たすなり
 大史養て云天下此大凶なりあま
 よれく彼本を斬そらむ方々をわね上
 の校と上総と云ト此校とト孫と云

佐倉御城主 以分 十三リ半余

延田相模守正篤 長林堂之御 庄田孫之



十一万石 庄田孫之 一年分 一色屋左之



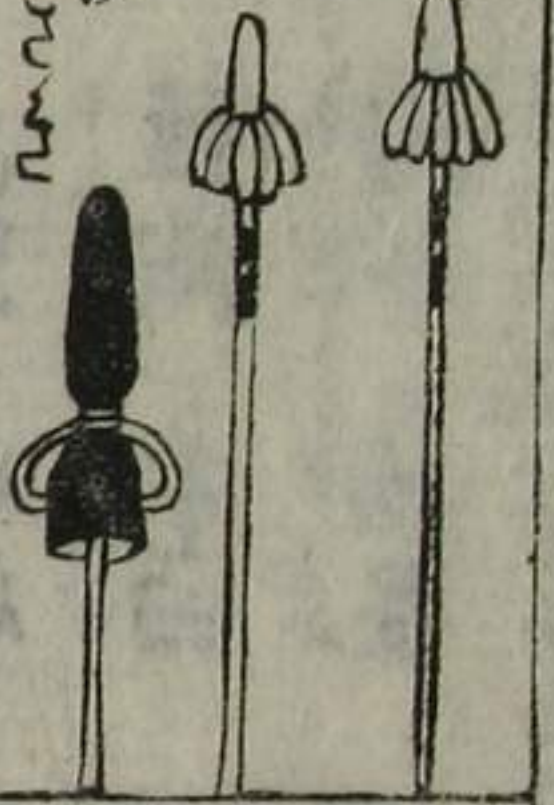
庄田孫之 一年分 一色屋左之 庄田孫之 一年分 一色屋左之

挿せんぎを

くろまゐ

し

か



酒内室



押 野

延田氏御家系

紀正盛

延田加賀守 延田佐佐木

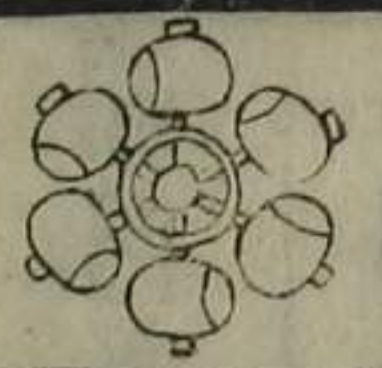
延田加賀守 延田佐佐木

正篤 お様

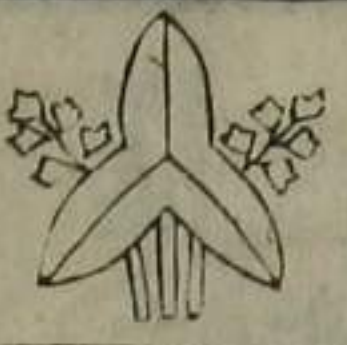
延享二ヨリ 延田氏御家

古河御城主 以分 十六リ

土井大炊頭利位 八万石 土井因出

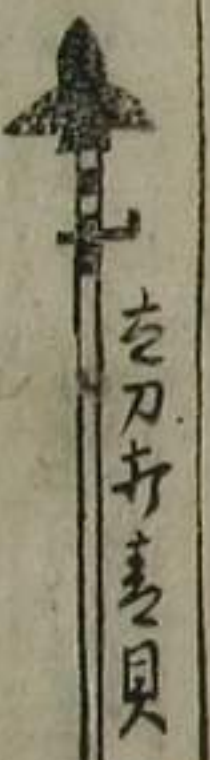


酒内室 土井大炊頭利位 八万石



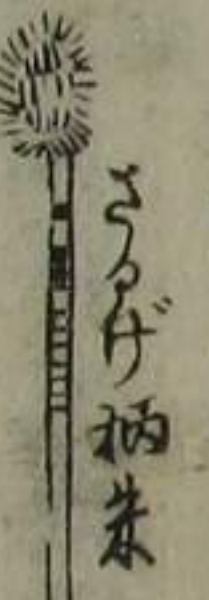
上・中・下 系那小池上・下 系那小池上・下

まらや



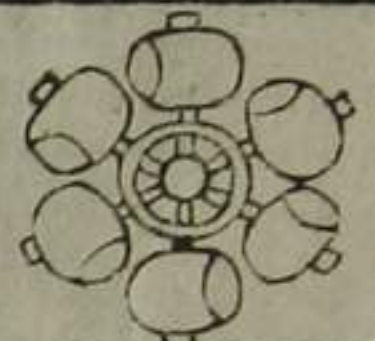
押地

くさの先



押地

延田氏御家系



御 土井主膳正利順

附

内内室 実父大炊利位娘

ゆきしらや 左刀折吉貝

等々

押 右日乃
ゆき

土井氏御家系

土井小左衛門尉利昌嫡

源 利勝

土井大炊
俊金少将四位

長子内膳正利位
之臣く武経と云

利位 大炊

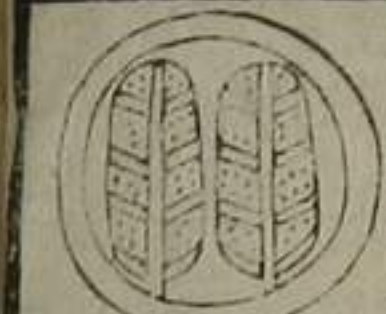
利順 主膳

女子 書子利順室

宝曆十二年土井氏以之

園宿御城主

江戶 十三日



久世備前廣周

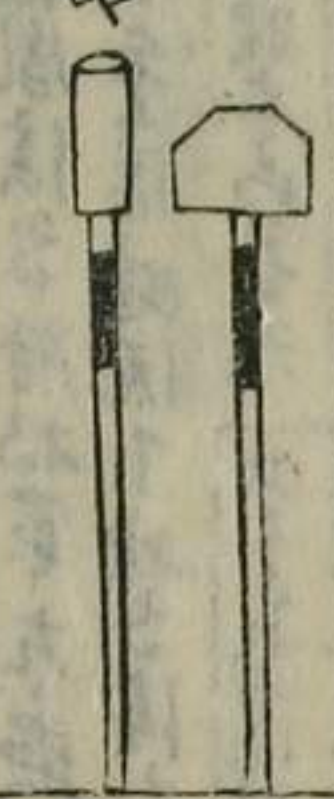
五万八石

富田市左の
三浦舎人
廣村正太郎



御やき
上々八巻一内
下小主人
下ふく

佐の
白らや



押 堀
カ引
カ引



御
内内室

押

久世氏御家系

村上
廣宣

長子内膳正利位
之臣く武経と云

廣周

儀者
実大筆執事男

安永三ヨリ久世氏以之

三

結城城主 以戸分二十一

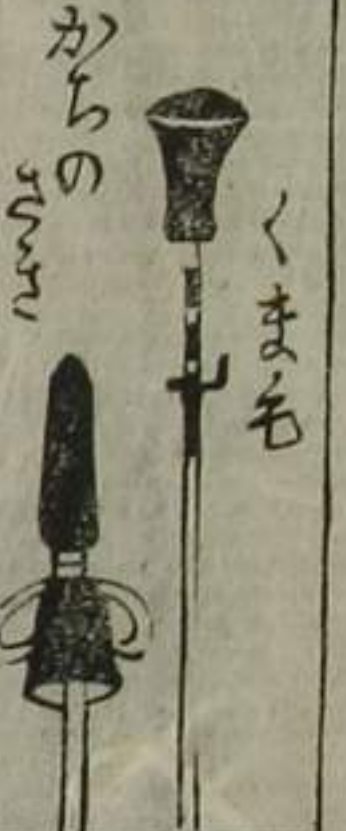
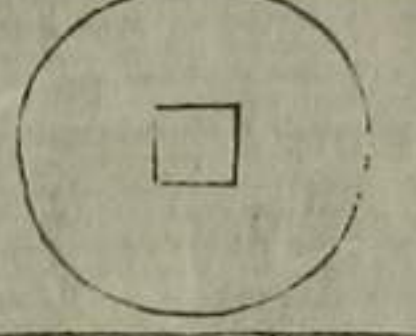


水野日向子勝愛

一万八千石

水野玄彦
日向
又玄彦

上赤坂主人正飯・下向山坂下丁



押
日向

水野六平

指染清吉



水野氏御家系

清和天皇之後胤法皇府右軍左衛門尉源政八代
水野又三良重法皇嫡流下理吉長太郎
源忠政 水野右衛門大夫
号水野源氏之教代
此字之公武能也

勝愛 日向子

女子 松平以良室

某 徳又麻呂

女子 水野孫十良室

六平

元禄十六ヨリ水野氏以之

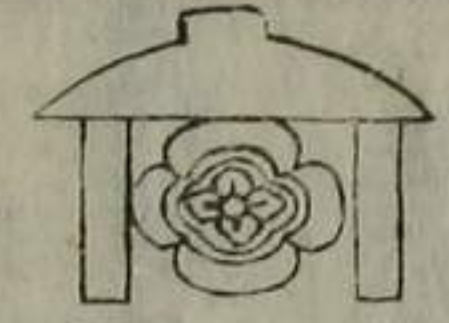
小見川御成主 以戸分二十六

内田伊勢守正容

長理久子
山屋長太郎

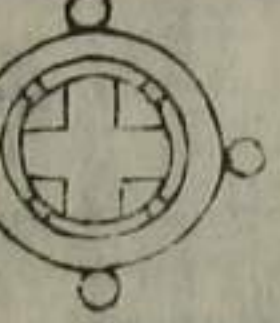
内田室

上向山日かくが
下吉山



中
佐の先

押
日向



内田豊源

附

牛
ら
や
押

内田氏御家系

藤原正世

内田
正世
皇太子内田
正世
皇太子内田
正世

正容

伊勢守
実忠河甲斐守男

共
源

寛永年中内田氏御家系

生実御領主

江戸
百十二リ

森川内膳正俊

長八位下
トシト王
一万石
氏家平三
日友左

内室分給左系亮殿
正俊
上野庄九下
下田若南古由
幸由三之

森川孫正俊後氏

内室分給左系亮殿
正俊
上野庄九下
下田若南古由
幸由三之

森川氏御家系

源重俊

宇田源氏
森川出羽守
長八位下
源重俊
長八位下
源重俊

俊知

内膳正俊
俊知
俊知

俊一

伊勢守
実俊
源重俊

俊民

内膳正俊
俊民
俊民

女子 長子俊民室

寛永年中森川氏御家系

多古御領主

江戸
十九リ

松平相模守勝權

平時清右
松平清右

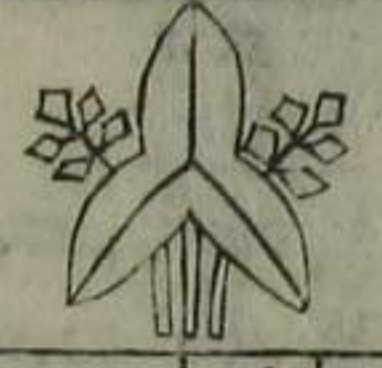
内室分給左系亮殿
正俊
上野庄九下
下田若南古由
幸由三之



押
中
自

内室

押



押

江戸
十
下

松平氏御家系

乃松氏 後改源姓松平
 若原姓
 乃原家康云正舍弟

源康俊 松平源三良

皇子尚正以皇太子叔代也
 今臣くハ武性也

勝權

お授也
 実井伊掃部助

寛文年中ヨリ代々以之

高岡町領主

領分 十九り

井上儀兵衛正胤

井上儀兵衛
 石橋孫助



御内室依久次致親王御息女
 御印

御印
 白

御印

御印
 御印
 御印

御印
 御印
 御印

井上氏御家系

安倍政重

井上氏系傳

皇太子尚正以皇太子叔代也
 今臣くハ武性也

正胤

胤後也

寛永年中ヨリ井上氏以之

乃西園神社之部

香取大明神

香取郡西園一之宮

神司 大天目

別當 友依 全別院

▲祭神

祭神 又經津主命 伊弉諾命 伊弉册命

天孫經津主乃神武靈樞神也遺
 天孫原乃中津國也法一曰山内亦多命
 之稱之大人と号す山内神今東園乃樞取
 乃地不乃也 日本紀 一神書也 曰 祭主
 神と号す乃主之經津主神の別稱也考
 之 外集流畧

取捨の部

井上氏 社 奉祀 井上氏

御印

結成社 社 奉祀 井上氏

一免 武藏国大田庄 奉祀 井上氏 寛文年中
 時主 大 奉祀 井上氏 寛文年中

同社

稻田村 社殿十五石 社主 寺人八

磯形神社

平藤郡 社殿廿石

乃門神社

作倉平親主乃門 社殿廿石

八幡宮

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

文開神社

海上三三 社殿廿石 社主 大藏

福壽神社

社殿廿石 社主 大藏

善取神社

社殿廿石 社主 大藏

天神宮

社殿廿石 社主 大藏

津波神社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

六所神社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同社

社殿廿石 社主 大藏

同國法宗佛摺之部

安樂寺

飯沼 社殿廿石

文王寺

同所 又大生寺 社殿廿石

法源寺

同所 又大生寺 社殿廿石

泉光寺

同所 又大生寺 社殿廿石

妙見寺

同所 又大生寺 社殿廿石

毎年正月廿八日廿九日連日乃社主大藏
之九志乃具張あり乃不効也

依倉之 聖名岩山 同所

全剛寺 真言 香取 古殿 北石

本福寺 真言 多門 古殿 世石

如意山大輪寺 真言 下結城 古殿 七石

結城寺 真言 山川 古殿 百石

心為寺 真言 佐倉 文殊院 真言 日所 古殿 百石

弘生寺 日所 新文寺 真言 古殿 百石

万歳寺 海家 小全 古殿 七石

花養院 海家 結城 古殿 七石

照芳院 海家 結城 古殿 十五石

光福寺 真言 結城 日光山 古殿 十石

宝成寺 因家 大江村 古殿 世石

長速寺 因家 古殿 世石

真正寺 因家 古殿 世石

孝敬寺 因家 村中 天母山 古殿 廿石

松窓寺 因家 岡崎 古殿 廿石

東園寺 因家 古殿 廿石

東見寺 因家 古殿 廿石

弘經寺 津去 飯沼 古殿 廿石

弘經寺 津去 飯沼 古殿 廿石

大教寺 津去 生大 古殿 廿石

德光寺 津去 又大 古殿 廿石

光心寺 津去 古殿 廿石

東運寺 津去 古殿 廿石

心林寺 津去 古殿 廿石

經安寺 津去 古殿 廿石

正法寺 一向 古殿 廿石

孫原寺 一向 古殿 廿石

勝原寺 一向 古殿 廿石

何勝寺 一向 古殿 廿石

妙安寺 一向 古殿 廿石

東光寺 一向 古殿 廿石

海祥寺 時宗 古殿 廿石

常中寺 時宗 古殿 廿石

阿彌寺 時宗 古殿 廿石

金福寺 時宗 古殿 廿石

法彌寺 法宗 古殿 廿石

日中寺 法宗 古殿 廿石

妙興寺 法宗 古殿 廿石

妙光寺 法宗 古殿 廿石

伏見院 法宗 古殿 廿石

市川 古殿 廿石

佛欄 古殿 廿石

佛欄 古殿 廿石

弘法寺 法意 真間山 古殿 卅石

妙國寺 法意 結城立又冊隆寺 古殿 九石

法氣經寺 法意 正中山 中山堂 古殿 卅石

妙興寺 法意 伏見院 日常上人開基 松崎山 松崎堂 古殿

蓮慈寺 法意 妙法山 中寺 古殿 卅石

經來寺 法意 妙法山 中寺 古殿 卅石

総列 國郡名所四法

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

高木乃浦 高木乃浦のありて小松と

勝原乃浦 高木乃浦のありて小松と

手栽 池より堤崩てあり舟は入るも家もたかきん 肥後
さう月乃井 名所也 名所也

藤垣 名所也 名所也

天宮 名所也 名所也

何取乃宮 名所也 名所也

武列 名所也 名所也

道法村 名所也 名所也

武列 名所也 名所也

中田 名所也 名所也

右河 名所也 名所也

日名物 名所也 名所也

西若 名所也 名所也

三夜栗 名所也 名所也

大日本東海道 括入之國

上総國 名所也 名所也

周作 名所也 名所也

市原 名所也 名所也

夷備 名所也 名所也

田敷 名所也 名所也

名所の風去記 名所也 名所也

久留里河城主

二十三ノ

黒田直定

二万石

移居右門
津山妻方
表侍吉文

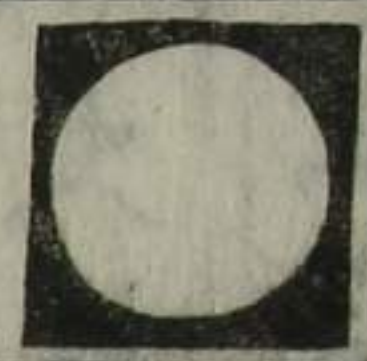
庄や・上下各度
き・中目ふろふ・下奉るる



御 旗 印

附 押 印

津内宝



附 押 印

黒田氏河家系

丹治直定

中山勲系田

丹治直定

直静

妻方舎才

寛保二ヨリ黒田氏承之

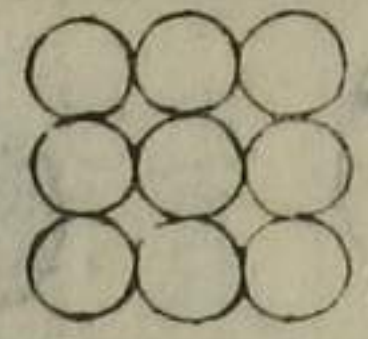
久留里河城主

二丁

保科孫正正

二万石

三宅豆程
上系平吉



庄内宝

御 旗 印

上考を新なり
下赤坂正門外



附 押 印



庄内宝

保科氏河家系

源正貞

孫正忠

保科孫正忠

母者 東照大権祝御妹

正正

孫正忠

其 徳氏良子世
女子

寛永年中ヨリ保科氏所之

大田彦洲城主 此所 廿二り余

松平備中守正茂

二万石

内室

由也ーさ。上さるがさん

・中ふ川白心等。下ふ川

よりさるが

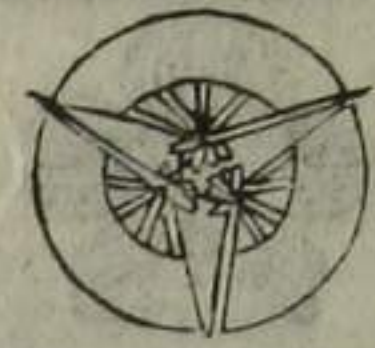
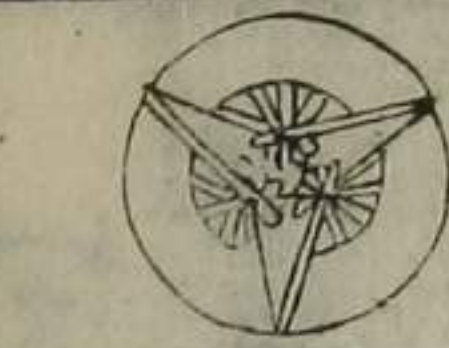
吉刀折赤

押

婿

内室

を



松平氏所家系

松平右夫山綱二男

源正信 倭あり

此方由正信を授代也
之直く武進と云ふ

正義 倭あり

元禄十六ヨリ松平氏所之

佐貫洲城主 此所 廿四り十石

阿部山城主正高

一万六石

内室幸多佐治忠考妹

由也ーさ。中ふ川の下。下信川のうら

上外さるが。下西さるが。八さるが

さるが。吉刀折赤

らや 加さの先

押

婿

内室

附

相あり

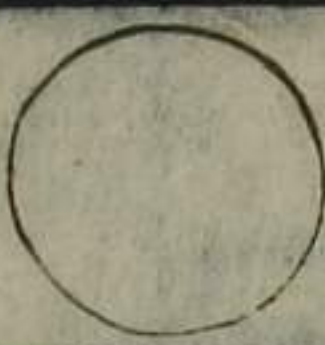
引

地

本村跡をの

秋田松ちの

玉井平助



元禄十六ヨリ松平氏所之

上徳... 九

河辺氏御家系

河辺對... 藤原正春... 伊与子... 正高... 山茂也

正高

宝永七ヨリ河辺氏从之

鶴牧御城主 十六リ



水野吉使守忠実

村上ハコ方... 年寄... 中ノミヤノ



白丸



押白

水野氏御家系

源忠位 肥前守

忠實 忠実

文政十ヨリ水野氏从之

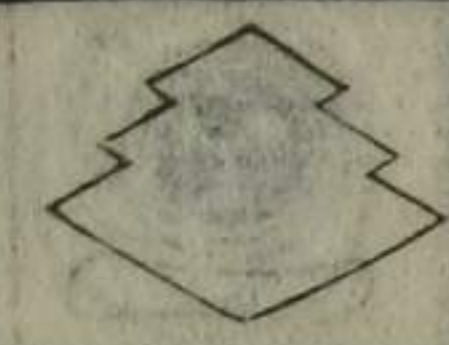
貝瀬御領主 大野勘平

林肥後守忠英 大野勘平



直内家

直也... 中ノミヤノ



の



押白



加納 林播磨守忠旭

正四位上 弟 兼 孫 守 娘

附

かごの
先



かごの
先

押右目
引

馬

林氏加納家系

了宮卿領主

十三リ



加納備中守久傳

一万二ふふ

正四位上 弟 兼 孫 守 娘

小倉守
久傳



御や

上木祝所つぎ
下木祝所つぎ

附

かごの
先



かごの
先

押右目
引

附



加納 加納次郎久徽

正四位上 弟 兼 孫 守 娘

押右目
引

かごの
先



かごの
先

馬

加納氏加納家系

藤原久利

正四位上 弟 兼 孫 守 娘

正四位上 弟 兼 孫 守 娘

久傳

久徽

五井卿領主

十三リ

有馬兵庫次貞貞

一万ふ

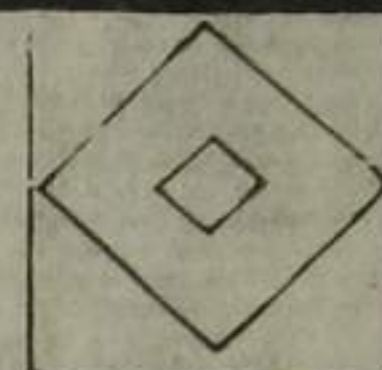
西川武平



正四位上 弟 兼 孫 守 娘

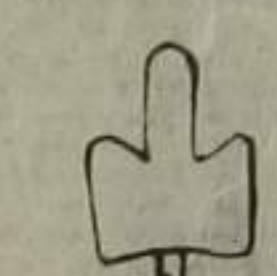
廣瀬重孝

○上徳園

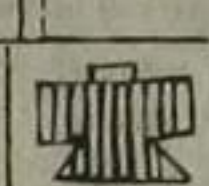


柳やーき
 ・上外さうり田
 ・中このむらつと地
 ・下はさひりて
 ・下はさひり

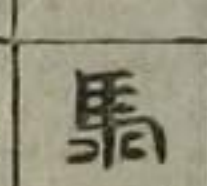
くこの
 光



白くさ
 老刀打妻貝



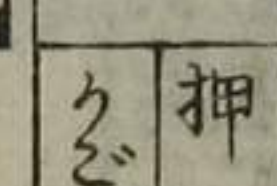
押地
 くら



馬
 くら
 りん白



御
 有馬邦丸
 直内室



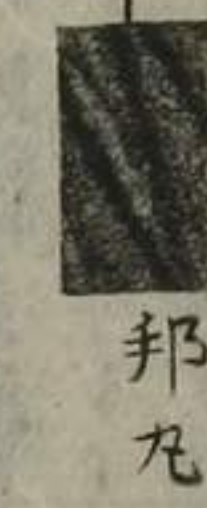
押
 くら

有馬氏卿家系

有馬氏
 源頼恭

有馬氏卿家系
 源頼恭
 伯父自
 有馬氏卿家系
 源頼恭
 伯父自

氏貞
 去歴



邦丸

享保十一ヨリ有馬氏卿之

上徳園神社之記

上徳園神社

上徳園神社
 一宮
 上徳園神社
 一宮

八幡宮

八幡宮
 一宮
 八幡宮
 一宮

同社

同社
 一宮
 同社
 一宮

同社

同社
 一宮
 同社
 一宮

上之宮

上之宮
 一宮
 上之宮
 一宮

板戸神社

板戸神社
 一宮
 板戸神社
 一宮

同園法宗佛閣

長福寺

長福寺
 三合堂
 長福寺
 三合堂

極樂寺

極樂寺
 又此真寺
 極樂寺
 又此真寺

竹光寺

竹光寺
 又此真寺
 竹光寺
 又此真寺

三王寺

三王寺
 又此真寺
 三王寺
 又此真寺

正命寺

正命寺
 又此真寺
 正命寺
 又此真寺

大通寺

大通寺
 又此真寺
 大通寺
 又此真寺

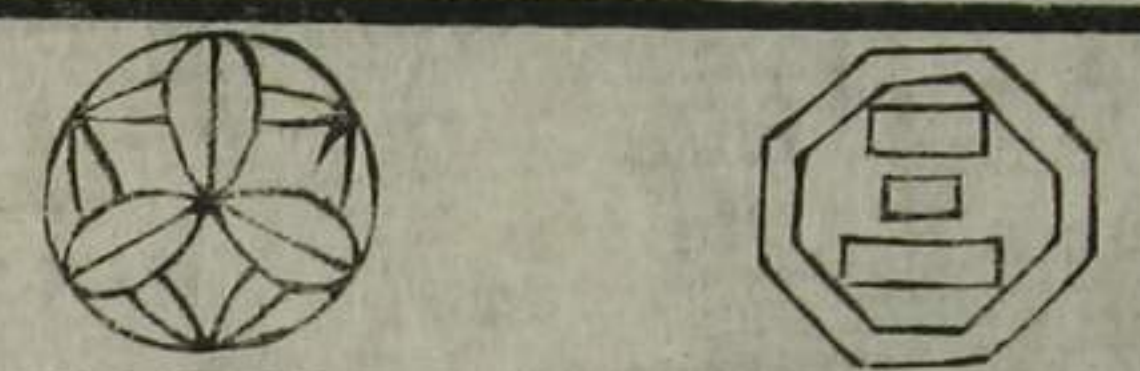
宗陽寺

宗陽寺
 又此真寺
 宗陽寺
 又此真寺

館山御領主 江戸分所六六リ

稻葉貞之進正巳

小倉蔵右衛門 中山唯左衛門



御やう
 上本橋丁つらら
 中本橋つらら
 下本橋つらら
 下芝田川丁

先
 十字
 左刀折見
 附

御 姑 庄内室

押 三

稻葉氏清家系

稻葉貞隆子後四位信長正則三男

越智正員

越智正員 佐治

正巳 貞之進

皇分御領主上代代五
 左衛門尉佐治

△島田神社之由

又天比理乃咩神と号以多神を由命
 一実犯仁妻二年七期加後三位文徳実録
 昔源頼朝石橋山の合戦小打まけふひ
 ちよひく安房國をさだめあがせぬ
 て大田村小田原表ありて長とあり
 戸とつららとて小田原表ありて長とあり
 ちよひ一首乃前をどあそびなり
 源八田下流を石橋の只せにあげてその上中を
 頼朝實業をくみ神を二表礼しあひく
 源八田下流を石橋の只せにあげてその上中を
 本源平登表記ありて

八幡宮

郡古村 社於三百七志 社古

日宮

依田村 日 十

小倉神社

路田村 日 十 天香 祭其事

山宮神社

長田村 日 十 王 祭 仍 祭 古

山一宮神社

平野 日 世 不

山神社

大井 日 世 不 長 祭 仍 祭 古

宝珠院

法宗佛器之類 安房郡中 古 祭 三百 不

水戸御城主

江戸分三十リ

長三位 ナリアキ
水戸宰相齊昭卿

三指五万石

五箇中有桐川留仁親王御妹

五や

上小川一川口の介

中幸の退分・中目一

下永代新田・下小栲村

系初上長や町宝町東へ入石

大坂中の一

中山後彦

山形正五郎

松本元正

貞長

太田丹波守

近藤義孝

大森孫三郎



全所役

所小人

押

江戸を馬猪元
とんき屋小丸
の若菜山入
きぬら
ちやん



御 嫡

御附

先御城主より

九箇國八代竹氏代より

・佐竹右系吉夫後宣 出羽村田へ入

・万石代丸信吉仁 又世

・水戸中納言於磨々 二十八万石 享長年中ヨリ

水戸家御家系

徳川左衛門督

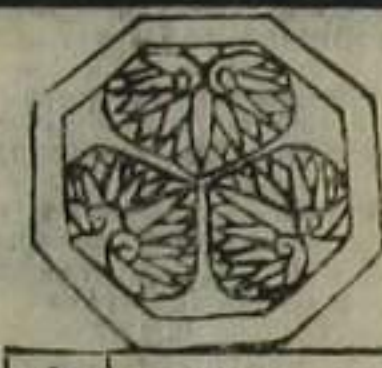
源頼房 正三位 中納言

享長中納言より
之に八武能と云々

齊昭 長三位 左

府中御城主

江戸分廿一リ



松平接麿 頼説

内内室

二万石

松平小平川
関社次郎忠

市や

・上小川一川傳在院後
・下小名木川



御 松平掃部頭頼繩
御内室 三榮左大臣御息女
御 松平大炊頭頼箱
御内室 書院父頼貞佐書院女



金御紋直使
御 松平大炊頭頼箱
御内室 書院父頼貞佐書院女



御 松平氏清家系ハ永戸家と同ト
元禄年中より 松平氏依成之



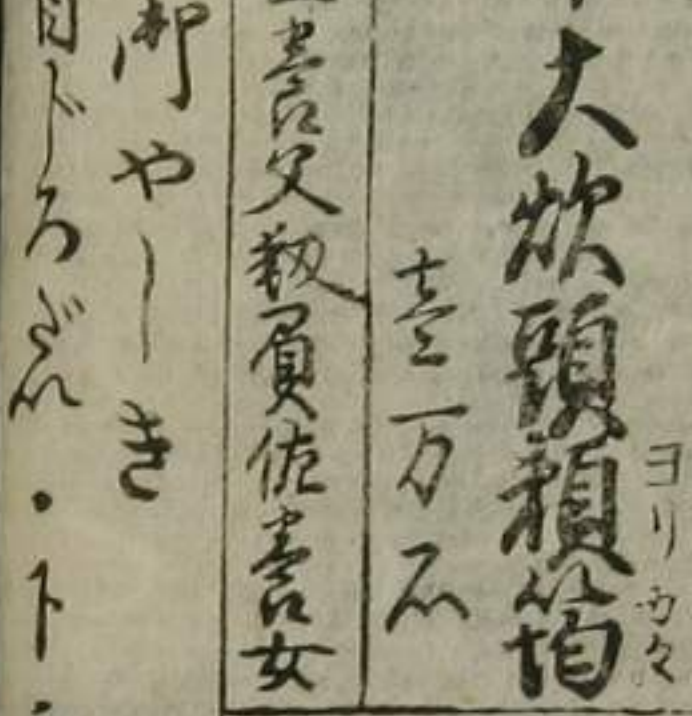
御 松平氏清家系ハ永戸家と同ト
元禄年中より 松平氏依成之

完戸御領主

御内室 北入リ



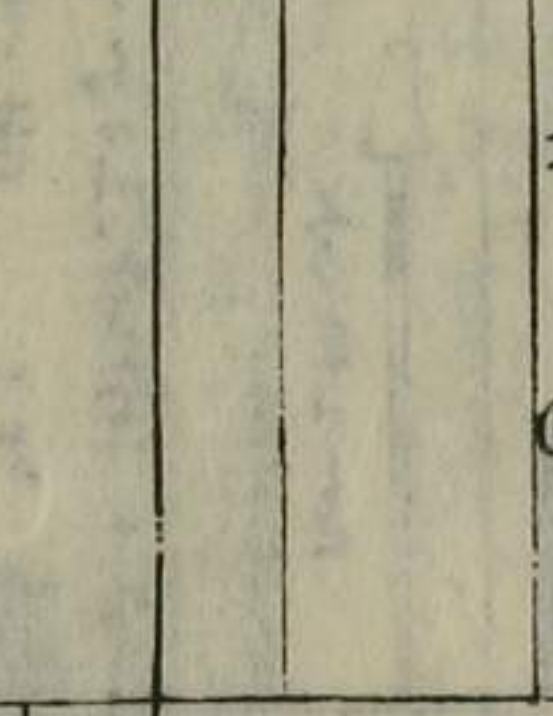
御 松平大炊頭頼箱
御内室 書院父頼貞佐書院女



御 松平大炊頭頼箱
御内室 書院父頼貞佐書院女



御 松平氏清家系ハ永戸家と同ト
天和二年ヨリ松平氏依成之



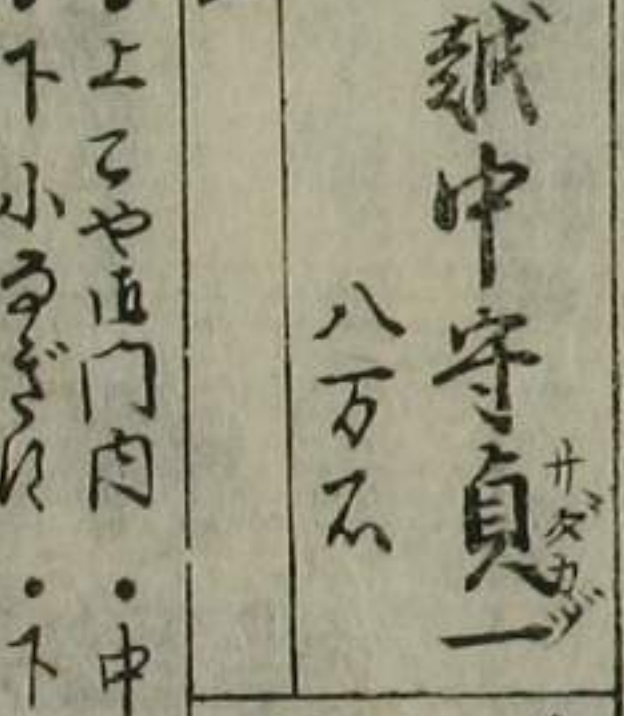
御 松平氏清家系ハ永戸家と同ト
天和二年ヨリ松平氏依成之

御 松平氏清家系ハ永戸家と同ト

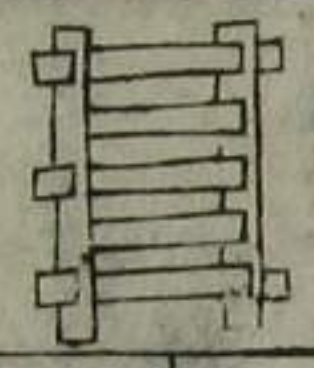
御内室 北入リ



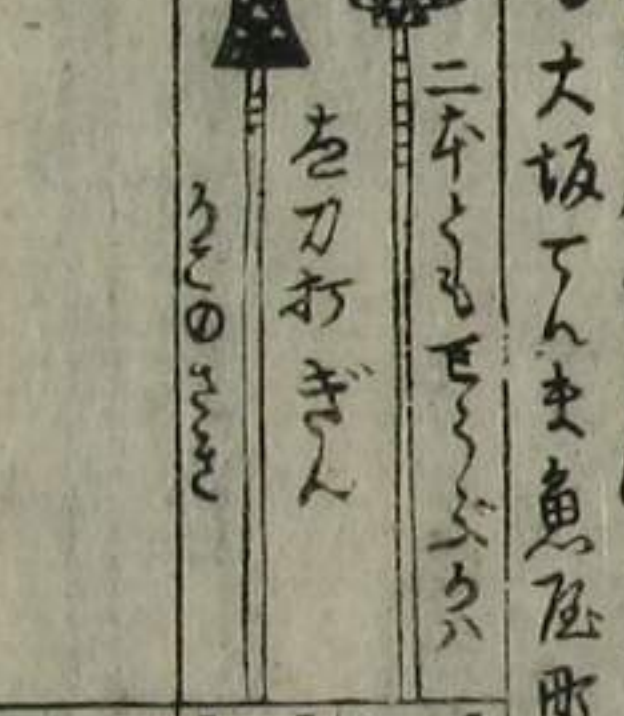
御 松平氏清家系ハ永戸家と同ト
天和二年ヨリ松平氏依成之



御 松平氏清家系ハ永戸家と同ト
天和二年ヨリ松平氏依成之



御 松平氏清家系ハ永戸家と同ト
天和二年ヨリ松平氏依成之



御 松平氏清家系ハ永戸家と同ト
天和二年ヨリ松平氏依成之

牧野氏御家系

牧野右三九康成三男

源成儀

後執中

貞一 歌中

女子 山莊已改之興室
世山神之興室
於本十四日
永極半之助室

延享四ヨリ 牧野氏伐之儀

土浦御城主

十八日

土屋相模彦直

九万八千石

直内室書父左門定直書女

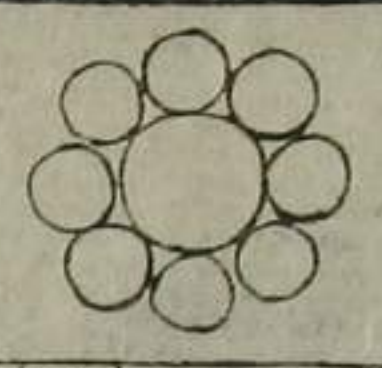
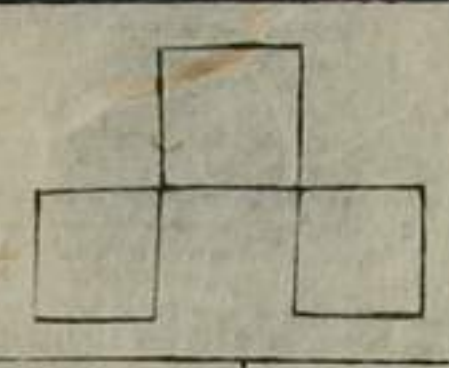
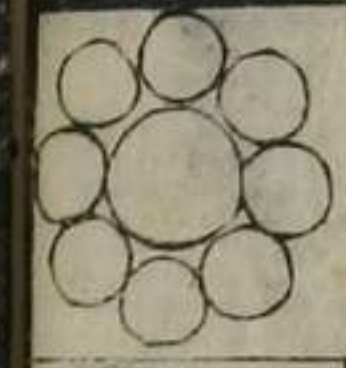
直也一き

下ふの川書迄

相模彦直

土屋多仁丸

家田小右衛門



土屋氏御家系

金丸龍前古原虎并長男

滑昌惟

金丸宗彦

是方西内氏と叔代五
之臣く武徳と云へり

彦直

相模古

実水元享初迄

女子毛相左京惠
室

貞享十ヨリ 土屋氏伐之

館御城主

廿二日

石川中務少輔總永

二万石

直内室書山大夫少輔娘

御也一き

中内書市定西

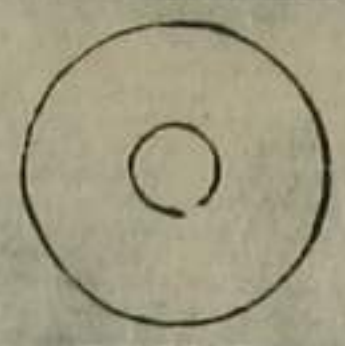
如の

五ら一や

吉刀寺上原書員

石川重之助總珍

森川群平



押
山莊已改之興室
世山神之興室
於本十四日
永極半之助室

享保七ヨリ石川氏依り之
庄系末の繁茂也

谷田郡村領主 二十六リ

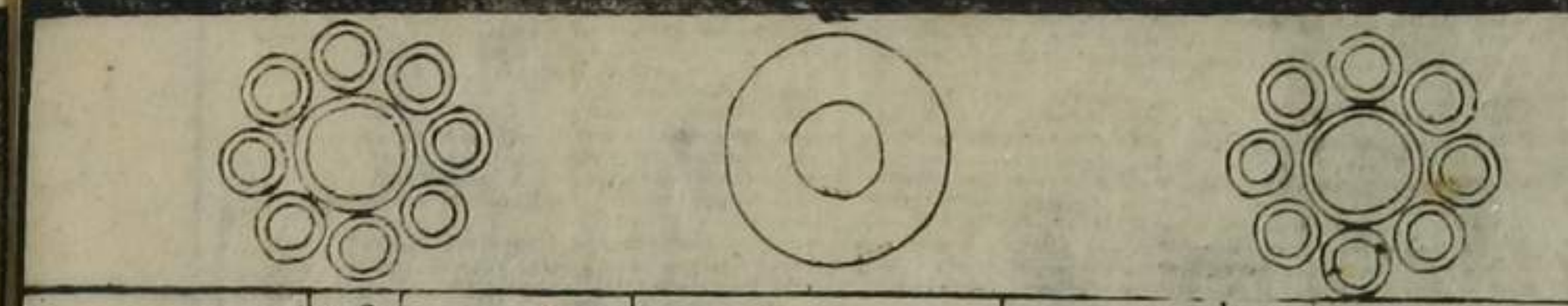
細川長門守貞徳
中村重久
中村重久

一万六の三百名ヨ
中村重久

下平中代々・下目ト入
下目ト入

熊毛
押
白

細川基徳
口余園化



細川氏御家系

後三位宰相忠貞舍弟
源興元 細川
去書改
是方の源氏とて教代也
人臣くハ成徳と云ふ

興徳 恒又
興和 貞松平大指太夫弟

興祥 去書
女子 去書子貞祥室

女子 去書子基徳室

安永年中ヨリ 細川氏依之

麻生郡領主 二十六リ

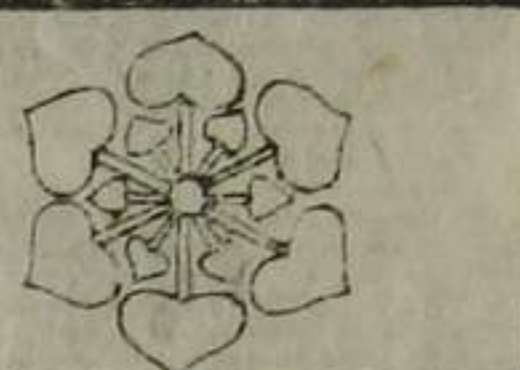
新庄主殿頭貞計
萩系末也

上三万石
細江貞三

下あり川小名本門
押地
白



常陸守 十八



御 嫡
位内室

附
之 押

新庄氏御家系

藤原直昌 ナヲマサ 新庄系人

皇方御直昌と殺代色
之臣くハ武能と云へ

直計 主殿

女子石丸後三言出

寛永年中ヨリ新庄氏所之

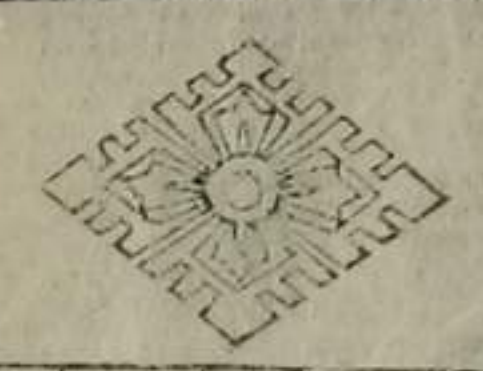
新久所領主

口戸 十六リ

山口伊豆守弘封

一万七石

山口十右衛門
岩倉弥平次



位内室
中興
上赤らるる所
下赤らるる所
の
中興

合 押
白



所 嫡
位内室

附
之 押

山口氏御家系

大内防員山口姓

山口長良

多々良重政

但三右衛門
信理亮

皇方御直昌と殺代色
之臣くハ武能と云へ

弘封 伊豆守

菱長年中山口氏所之

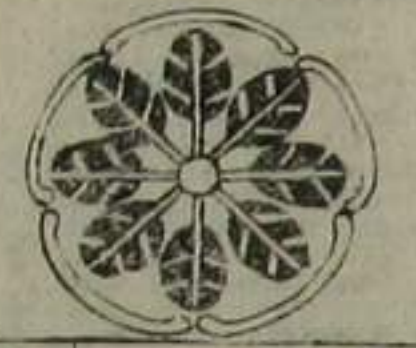
下妻御領主

口戸 二十リ

井上力三郎正健

五万石

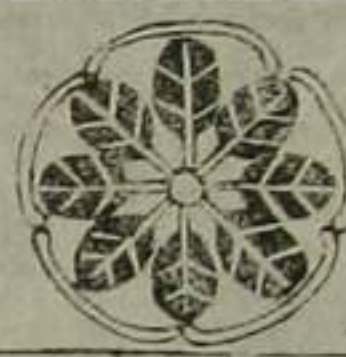
村上素直
吉沢三右衛門



位内室書父を以て娘

下 十

井



<p>御名一三</p> <p>上り三下 ・下大くは四丁目</p> <p>せいしつちち</p>	<p>御名一三</p> <p>上り三下 ・下大くは四丁目</p> <p>せいしつちち</p>	<p>御名一三</p> <p>上り三下 ・下大くは四丁目</p> <p>せいしつちち</p>	<p>御名一三</p> <p>上り三下 ・下大くは四丁目</p> <p>せいしつちち</p>
<p>御名一三</p> <p>上り三下 ・下大くは四丁目</p> <p>せいしつちち</p>	<p>御名一三</p> <p>上り三下 ・下大くは四丁目</p> <p>せいしつちち</p>	<p>御名一三</p> <p>上り三下 ・下大くは四丁目</p> <p>せいしつちち</p>	<p>御名一三</p> <p>上り三下 ・下大くは四丁目</p> <p>せいしつちち</p>

井上氏御家系

安倍正矩

内記

皇方内正矩と云はれ
正矩は武能と云ふ

正健 カ三三

莫火久保加賀守右吉博

正徳二ヨリ井上氏取之

▲常州神社之部

麻徳大の神

麻徳大の神 麻徳大の神 麻徳大の神

御齋之祓宜三百石 赤松門也

惣大行事 二百石 麻徳大の神

右支神の惣支配人 常陸守別當 百廿石 三云神宮寺

佛形橋渡摩堂 二十石 後園院 本社取 二十人 新社取 二十人

右支神宜社務多し 祭神 武甕槌神也 一官託

日本紀 倭武甕槌神の事ある也のニ槌神と

槌神の事ある也のニ槌神と 槌神の事ある也のニ槌神と

槌神の事ある也のニ槌神と 槌神の事ある也のニ槌神と

槌神の事ある也のニ槌神と 槌神の事ある也のニ槌神と

槌神の事ある也のニ槌神と 槌神の事ある也のニ槌神と

槌神の事ある也のニ槌神と 槌神の事ある也のニ槌神と

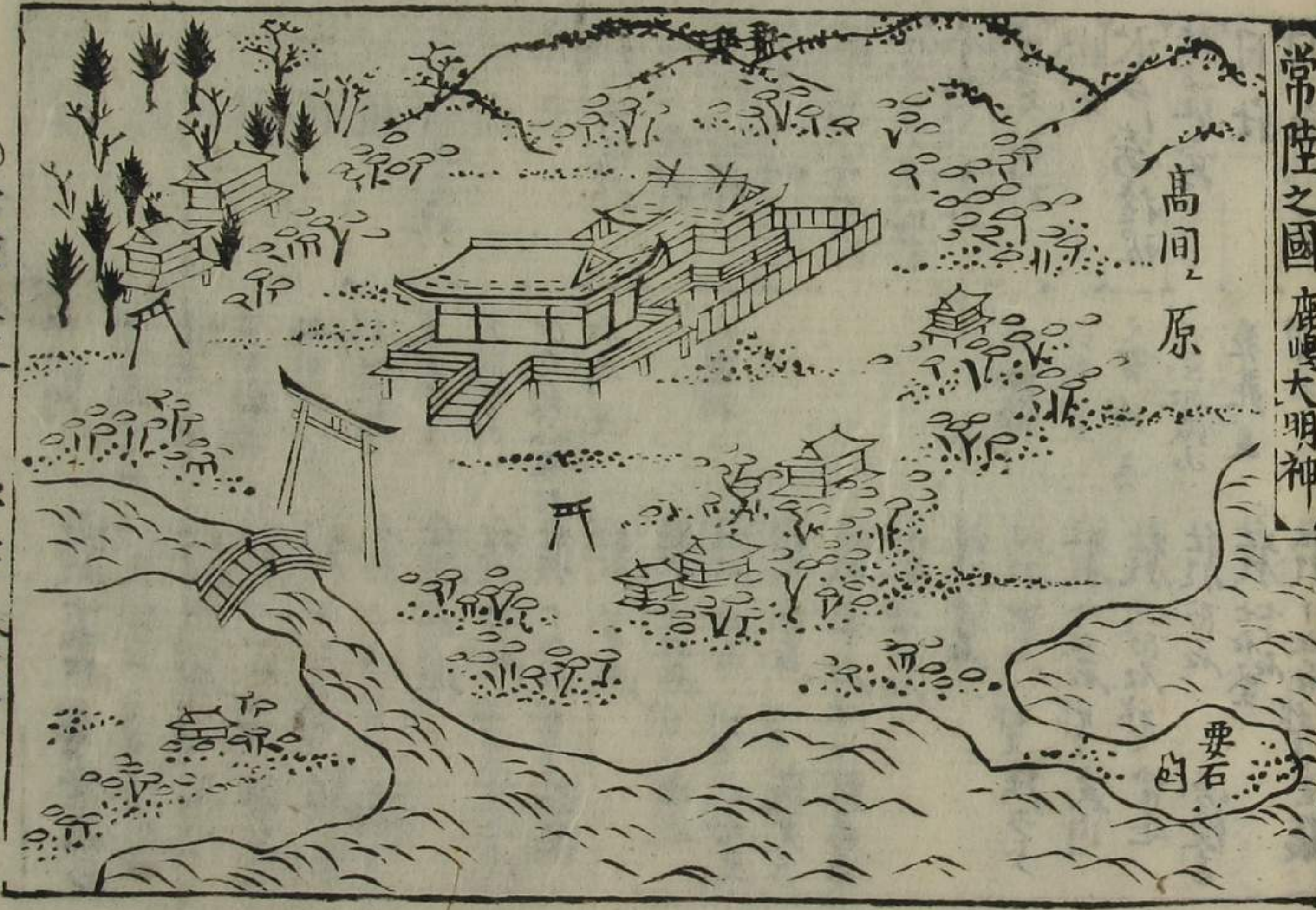
槌神の事ある也のニ槌神と 槌神の事ある也のニ槌神と

槌神の事ある也のニ槌神と 槌神の事ある也のニ槌神と

槌神の事ある也のニ槌神と 槌神の事ある也のニ槌神と

槌神の事ある也のニ槌神と 槌神の事ある也のニ槌神と

槌神の事ある也のニ槌神と 槌神の事ある也のニ槌神と



常陸之國 鹿嶋大明神

▲後福祿永以志神乃此祀宜云今思、
建久四年五月二十一日遷於源朝野下三ノ

流波前社 庶務殿三ノ 祭神 女三ノ
為令 文連三ノ 當社三ノ 際於乃三ノ

志津的社 久三ノ 社三ノ 百三ノ 石三ノ

祭神 和三ノ 神三ノ 命三ノ 天恩三ノ 兼三ノ 令三ノ 子三ノ 也

神元三ノ 職三ノ 乃三ノ 石三ノ 神三ノ 座三ノ 小三ノ 入三ノ 乃三ノ 時三ノ 林

信則的社 當社三ノ 元三ノ 未三ノ 考三ノ 取三ノ 目三ノ 考三ノ

荒波山権記 社三ノ 殿三ノ 百三ノ 石三ノ 真三ノ 言三ノ 和三ノ 足三ノ 院

八幡宮 為山三ノ 嶽三ノ 一三ノ 上三ノ 人三ノ 用三ノ 基三ノ 火三ノ 山三ノ 堂三ノ 千三ノ 年三ノ 親三ノ 音

同社 狹三ノ 古三ノ 荒三ノ 波三ノ 権三ノ 記三ノ 乃三ノ 卷三ノ 上三ノ 人三ノ 乃三ノ 勅三ノ 後三ノ 岑三ノ 乃三ノ

同社 水三ノ 戸三ノ 三三ノ 社三ノ 殿三ノ 三三ノ 百三ノ 石三ノ 別三ノ 當三ノ 福三ノ 室三ノ 院

川社 水三ノ 戸三ノ 備三ノ 前三ノ 立三ノ 社三ノ 殿三ノ 廿三ノ 石三ノ 別三ノ 當三ノ 西三ノ 餘三ノ 寺

當社乃奠物小形屋三節長先の示指を
軍肥園を個代中内みらるるに家る

同社 平沢村 社於十石 聖常福寺

同社 河内郡下高 社於百石 玄玄寺

同社 荒川立 社於四石 聖文内

同社 聖中稲 社於十五石 聖稻高院

同社 飯田村 社於十石 聖善寺

同社 新方敷井上 社於十石 玄玄院

同社 去登立 社於廿三石

同社 大國分村 社於廿石 聖康寺

同社 河内郡谷奥村 社於十五石 聖依勢

同社 秋原立 社於八石

同社 大泉村 社於十石 聖出羽

同社 鴨取の村 社於十石 聖文寺

同社 推尾山 社於百石 聖蓮華寺

同社 依勢宮の村 社於百石 聖觀音寺

同社 小聖大文の村 社於四石

同社 今持村の村 社於廿石 聖庄寺

同社 小粟の村 社於十五石 聖文内

同社 水戸藩控院 社於三石 聖守七

同社 種院宮 社於百石 聖後寺

同社 同社 社於十五石 聖主院

同社 山王控院 社於廿石 聖定源寺

同社 富士控院 社於十石 聖徳寺

同社 谷貝村の村 社於十石 聖庄寺

同社 岩倉控院 社於十石 聖文院

同社 荒井 社於十二石 聖守寺

同社 五所の村 社於十石 聖和泉

同社 六所の村 社於廿三石 聖金吾

同社 近津の村 社於廿石 聖教坊

同社 茶原社 社於廿石 聖高立

同社 東照宮 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

同社 水戸藩 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

常陸郡那佛欄之部 社於十石 聖高立

大権院	洞灰	松本三之旧堂	古殿 辛石
天徳寺	洞灰	松本三之	古殿 辛石
多慶院	洞灰	下妻三之	古殿 百石
新徳寺	洞灰	又龍種ナリ茨城	古殿 辛石
祥昌寺	洞灰	又林昌ナリ作行	古殿 百石
来見寺	洞灰	又來迎ナリ府中	古殿 百石
果恭寺	洞灰	完名三之	古殿 百石
大念寺	洞灰	草池山常福寺	古殿 百石
静光院	洞灰	江戸橋	古殿 百石
西念寺	洞灰	上ノ文子	古殿 百石
本徳寺	洞灰	揚田	古殿 百石
蓮花寺	洞灰	水戸	古殿 百石
茶行院	山伏	太田立	古殿 百石

坂東北所

八傳寺	上総	常陸	下総	安房	四個	古殿
信白寺	上総	常陸	下総	安房	四個	古殿
大津堂	上総	常陸	下総	安房	四個	古殿
飯沼寺	上総	常陸	下総	安房	四個	古殿
千葉寺	上総	常陸	下総	安房	四個	古殿
笠森寺	上総	常陸	下総	安房	四個	古殿
那古寺	上総	常陸	下総	安房	四個	古殿

常川四郡名所

常川四郡名所
 大津社
 飯沼社
 千葉社
 笠森社
 那古社

常川四郡名所
 常川四郡名所
 常川四郡名所

常川四郡名所
 常川四郡名所
 常川四郡名所

ひんれおを江 辰子出 美お不見

坊白まの江細いふらまは常陸おれおをわらひのり

ぬまれの池 大口の

まま派のたれ池のあまゆはれり終るお海に常陸おらん

いおーまれ里 大口の

ま本徳つもかてま世とまなんかりひおあおあまれ里

ま本娘おぬおあまらめうおお指さる常陸の里

いんやまれ里 辰子つらま山にやま 常陸お

江戸か常陸 同麻橋お奥列

江戸か せんちの二重 せんちあかま、一里半

かまか ねん、一里半 せんちあかまの川に水戸

松戸か ころの、二重 小倉か 常陸の、二重

あひこか 常木、二重 常木か 小川、二重

小川か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

板子か 常木、二重 常木か 小川、二重

大板か 常木、二重 常木か 小川、二重

かま山か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

あらしか 常木、二重 常木か 小川、二重

ぬまか 常木、二重 常木か 小川、二重

町屋か 常木、二重 常木か 小川、二重

かま山か 常木、二重 常木か 小川、二重

小中か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重

常陸か 常木、二重 常木か 小川、二重



信の先
老刀打
信の先

幸多氏御家系

代々冬忍仔素松主
藤原忠次
幸多美八官
草人佐

康禎 下総守

康融 草人正

女子

美安四ヨリ幸田氏以之

水口御領主

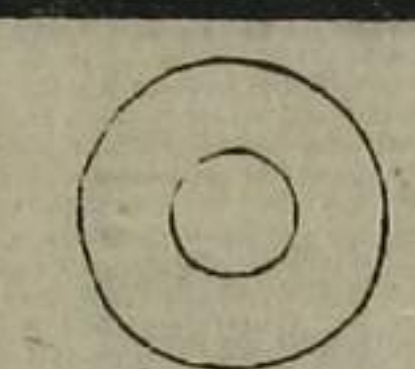
江戸分 百九リ



加藤能登守明邦

二万石の石
御内室 大久保加賀守姫
御内室 大久保加賀守姫
上知入うらうらト
下あさく一六幸本ト
永放本とりのんに桑下ル

御内室
御内室
御内室

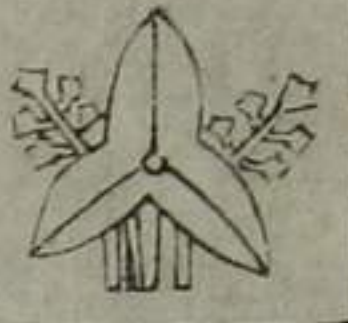


加藤氏御家系

加藤氏御家系
藤原喜明
奥及余侍殿三
其の由内以言と殿代
五垂く武徳と三氏

明邦 福喜守

一山徳年中ヨリ加藤氏以之



近江・上野・市見丁・白子

信の 左刀打朱
押印
白馬

伊稻垣孫五郎定國
附

信の 左刀打朱
押印
白馬

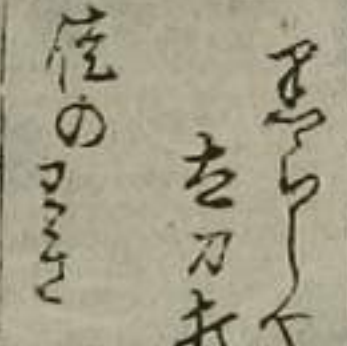
伊家系ハ志良孫五郎の御城主ト一系
元福年中ヨリ稻垣氏ハ之

宮川御領主 江戸分 百十九り余



伊田豊前守正氏
二木友成ら
於比奈十丁

信の 左刀打朱
伊田宮松平侯様御定必嬢
江戸分
上野・市見丁
中野・市見丁
下野・市見丁



信の 左刀打朱
押印
白馬

伊家系ハ下野伊田城主ト一系
押

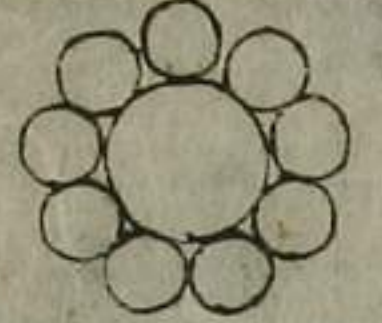
三上御領主 江戸分 百十九り



遠坂但馬守胤統
遠坂治ア者
伊田段友也

信の 左刀打朱
伊田宮松平侯様御定必嬢
上野・市見丁
下野・市見丁

伊田宮松平侯様御定必嬢
上野・市見丁
下野・市見丁



遠坂氏御家系

平慶隆
遠坂友成
伊田宮松平侯様御定必嬢
上野・市見丁
下野・市見丁

胤統
伊田宮松平侯様御定必嬢
上野・市見丁
下野・市見丁

元禄年中ヨリ 志茂氏以迄

江州國郡社之記

建部神社 栗平郡 尚國一の宮也

祭神 大己貴命 一宮也

天武辛酉白鳳四年之勅法

天智九年七月十日 授后四位下 国史

多賀社 太上天

祭神 一府 伊弉諾命なり

日本書紀

伊弉諾命切まをりて又大なり

まをりて天小の命の被命よりて日

若菜の命を命に任事す

日少宮の近江國布上郡多賀郡社是也

又後述傳名記に伊弉諾命此社也

社領 三百五十二

別當志云 不初院

別宮並攝社 山田社 本宮より西

兜宮 中大分神の方東里神也 荒神社 社領

越見社 脚取 伊弉諾命 日向社 伊弉諾命

論取社 二座 日向 伊弉諾命

竹生神社

社領 二百石 社傳 天台 本堂 兼 寺

弁天女乃 落座 祭神 一府 稻倉院令

同去 改層 雜事 云 景行天皇乃 治十六年

侯海國 湖中小竹生 德出 聖武 帝 天平

三年 幸 末乃 末 竹生 德出 聖武 帝

竹生 德出 湖中小竹生 德出 聖武 帝

室 珠 多 乃 本 稻 倉 院 令 乃 一 寺 也

竹生 德出 湖中小竹生 德出 聖武 帝

辨 天 皇 乃 四 年 小 竹 生 德 出 聖 武 帝

德 出 聖 武 帝 乃 十 年 湖 中 竹 生

德 出 聖 武 帝 乃 十 年 湖 中 竹 生

白雲大社

祭神 孫田彦神 社領 石 別當 福壽院

比良山 祭神 同日 德出 聖武 帝 乃 十 年 湖 中 竹 生

修心社

祭神 八波大蛇 社領 石 別當 福壽院

比良山 祭神 同日 德出 聖武 帝 乃 十 年 湖 中 竹 生

聖女
下照姫
大己貴命の女
建御名方命
又平(御子)と云
八王子乃(右)云々

牛之巻
仲辰天皇
盤角鹿
乃(右)云々

氣比宮
相武亭乃(右)云々
本(地)聖觀音
慶(之)林(之)乃
御(子)比(之)林(之)也

小禪師
本(地)深(之)勒
深(之)勒
乃(右)云々

惠王子
瀧津彦
乃(右)云々

新行事
上(之)云々
乃(右)云々

足跡
乃(右)云々

山末
乃(右)云々

叙官
乃(右)云々

大己貴
乃(右)云々

電殿
乃(右)云々

長宮殿
乃(右)云々

女別當社
乃(右)云々

大宮
乃(右)云々

二宮
乃(右)云々

聖真子八王子
乃(右)云々

正一位
乃(右)云々

正一位
乃(右)云々

正一位
乃(右)云々

正一位
乃(右)云々

正一位
乃(右)云々

正一位
乃(右)云々

日吉乃社と松尾社と同社と
後醍醐院日吉社社小正幸の阿倍連多
及我を社小正と云々
其の社小正と云々

三上社
天押社令
天照文社

石鏡社
祭社三度上社
吉坂大社

櫻田社
祭社三度
祭社三度
祭社三度

立木社
祭社三度
祭社三度
祭社三度

六王社
祭社三度
祭社三度
祭社三度

小津社
祭社三度
祭社三度
祭社三度

大室社
祭社三度
祭社三度
祭社三度

田村社
祭社三度
祭社三度
祭社三度

志賀社
祭社三度
祭社三度
祭社三度

大友の社
大友の社
大友の社
大友の社

秀卿社
祭社三度
祭社三度
祭社三度

祭社三度
祭社三度
祭社三度
祭社三度

祭社三度
祭社三度
祭社三度
祭社三度

祭社三度
祭社三度
祭社三度
祭社三度

園の社
祭社三度
祭社三度
祭社三度

祭社三度
祭社三度
祭社三度
祭社三度

赤山の社
祭社三度
祭社三度
祭社三度

祭社三度
祭社三度
祭社三度
祭社三度

祭社三度
祭社三度
祭社三度
祭社三度

祭社三度
祭社三度
祭社三度
祭社三度

仏地院 知り百八十二 在見院 知り七十八

中院 横以十四坊 隆寺法以林 社傳材林坊

智徳大師堂 所寺 善書坊

法宝坊 中後

日光院 知り百八 此院同く六地院也

光澤院 知り百八十六 善法院 同八十八

南院 横以十九坊 後寺三尾大以林 社信月性坊

赤尾白尾黒尾此三尾之 本地寺也 冬三戸中即日

十八の神 法徳蓋林之 山法寺 親善 西寺十聖

新文大以林 本地善所也 又月香み区二社

神社社 稻荷社 善戸中 津名中より善

金堂院 知り百八 法泉院 同百八

幼学院 知り百八 急須院 同百八

小林院 知り百八

三井立別所 常在寺 本寺より

氷乳寺 本寺より 尾巻寺 本寺より

微妙寺 本寺より 天智の所創 善寺より

道松寺 本寺より 安徳の所創 善寺より

▲大津庄中の寺院

新也寺 源平西 小園 長通寺 上日 百八

大蓮寺 源平 車福 隆徳寺 源宗 小川町

地福寺 日 松本 花階寺 津古 京町

佛光院 津古 石川下 西福寺 日 博勢町

大泉寺 日 百八下 念念寺 日 百八

大岳寺 西山流 百八下 津東北紀寺の末寺也西山

成光寺 智恵院 今志寺 隆徳寺 京町

龍巻寺 下徳寺 石川下 本要寺 津古 小川町

本長寺 下徳寺 津古 下要寺 津古 小川町

妙光寺 下徳寺 下要寺 善法寺 津古 小川町

善徳寺 下徳寺 下要寺 善法寺 津古 小川町

一白系 東南堂 善法寺 津古 小川町

日下徳寺 小宮下 宗徳寺 継守 光徳寺 津古 小川町

一白系 行下 善徳寺 百八下 隆徳寺 津古 小川町

善徳寺 善徳寺 善徳寺 善徳寺 津古 小川町

善徳寺 善徳寺 善徳寺 善徳寺 津古 小川町

善徳寺 善徳寺 善徳寺 善徳寺 津古 小川町

一白系 西所堂 善法寺 津古 小川町

善法寺 善法寺 善法寺 善法寺 津古 小川町

善法寺 善法寺 善法寺 善法寺 津古 小川町

徑王寺

小社乃風建三十二

永源寺

開基寂室 中興一翁
私頂國師云

吉祥寺

後堂后院天文年中水取殿英造
安土三五織田信長之金七尺二百石

熱見寺

古尺四十二

向來院

日世石

山朋寺

後水尾院御初教
日世三五 此久幸中再興初教五

親善堂

竹生傳 本堂千石初善の基也
西五北西身三十八

東運院

志云建三念仏の堂也
西五北西身三十八

大徳寺

日 廿九石

新知慈院

日 五十二

常善寺

西山流 日 五十二

西光寺

刀村三五又中村外日 十一石

佛徳寺

在堂上人米子島寺之
始傳云

河内國新名所之記

・尚西の南の廣く衣名西東西に西て南の小
まぐり一由より西と西まわると東と東まわ
るとり 西西まわるとん

雲乃小川

お坂の山中の雲の清水也
いり川也
世々川也云

お坂山

松平村邊と雲の中居に
お坂云

名系三島旅をゆめり 昔 楠 梅 村 寺 等
昔 高の尾 野 通く川 中 紅 雲 山 麻 塚
峯 此 杉 村 松 の 下 乃 さ び づ 石 屋 水 出 風
本 村 寺 井 三 寺 三 寺 孫 の 終 あり あり あり あり
十載 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が
お坂の山 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

お坂の雲

名系 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃水

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃山

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃水

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃山

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃水

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃山

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃水

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃山

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃水

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃山

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃水

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃山

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃水

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃山

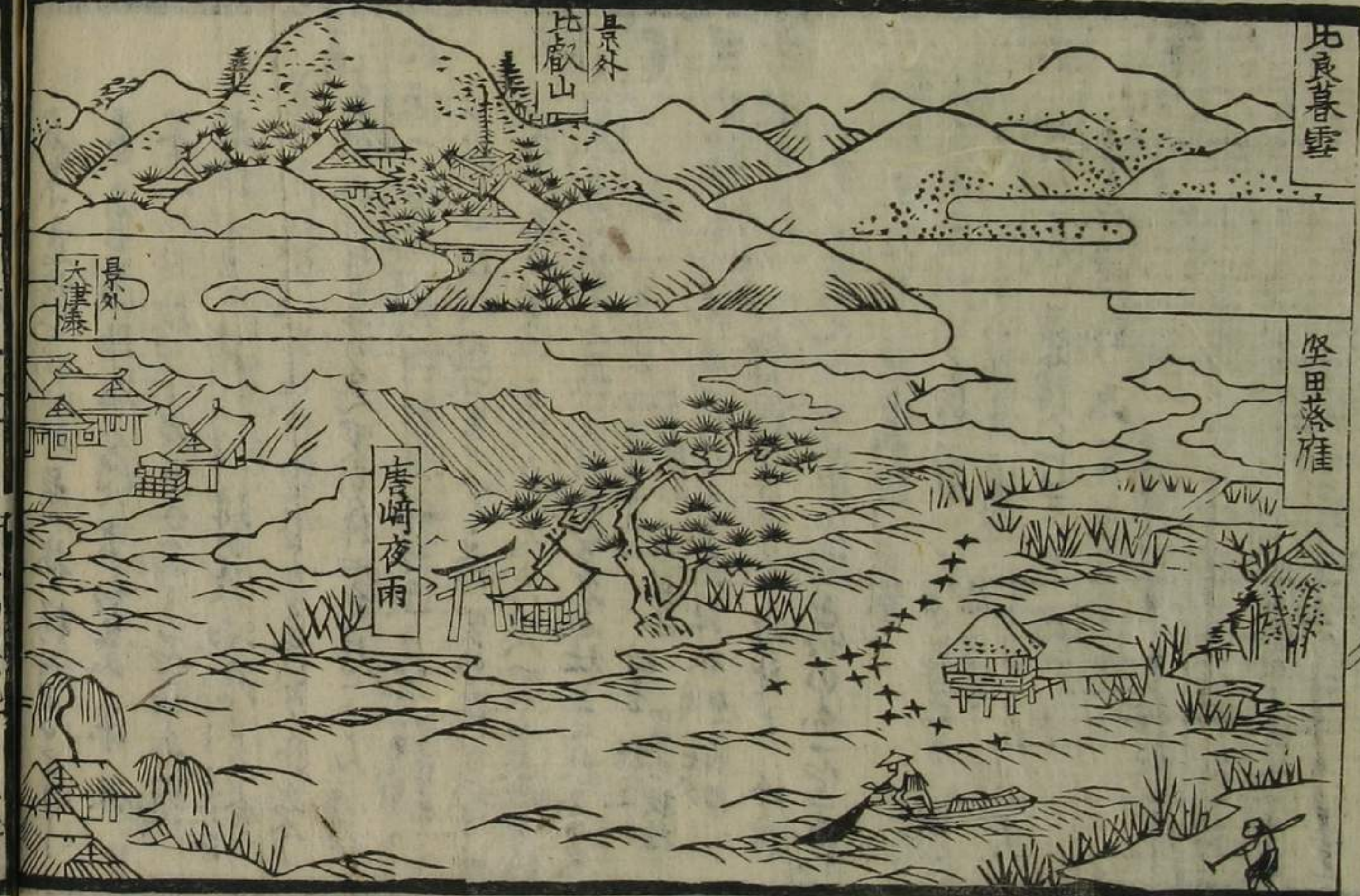
乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃水

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が

雲乃山

乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が 乃が



勢多長江 せたの ありけの南に橋は東西

かまきり長 おび 橋上より南にるぶるなる
是より湖上北よりと見るとは系は双の
名系本流の流を名 おび 弱くこの板 おび 合

石山 いし 観音社 此地に石山観音あり
湖の色をせしむる おび せり下ハ湖も流川之
流乃末橋を言はるる おび せり下ハ湖も流川之
名系 揚目 おび せり下ハ湖も流川之

大津 お 津之宿之を神社仏閣とも別く
出せり打出の宿が少町五東ハ湖の傍に

三井の古も さん 井の傍に三井の古も
玉 御れは此度小徳まき三井の傍に小徳の月かげたけ

志賀の山 し 賀の山と云ふは此の山にありて
志賀の山と云ふは此の山にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

近江八景 お 江の八景と云ふは此の八景にありて

粟津晴月

月夜の光を照らす
湖上遊覧の趣

夕日れりて月也
夕日れりて月也

吹入雲を飛入波
舟楫擲野何真

香らるは花れり
花乃さりりみ

唐備夜雨

秋の面に雲を渡
秋の面に雲を渡

志がれり
志がれり

あきと
あきと

舟舟
舟舟

里古
里古

三上山
三上山

あきと
あきと

舟舟
舟舟

里古
里古

三上山
三上山

あきと
あきと

舟舟
舟舟

里古
里古

三上山
三上山

あきと
あきと

延慶寺の山 延慶寺は了の山城の古名を系

大いしやゆひしきよむ 延慶寺 雲花法のごり尖 松平の山本川の津幸 社にのまね 山本川 松のふたつとていふ 山本

我意にあらはれしもの中を建立社とて

河橋の山 河橋の山は延慶寺の山に建立社を祀りてあり

松平の山 松平の山は延慶寺の山に建立社を祀りてあり

よ川の山 延慶寺の山に建立社を祀りてあり

新古 延慶寺の山に建立社を祀りてあり

波舟の山 延慶寺の山に建立社を祀りてあり

ひの山 延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

延慶寺の山に建立社を祀りてあり

味子多 郊の志時き 山形西へく 炭
山形時の時 山形西へく

日出傳

後山の西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

老曾毒

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

蒲生野

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

宇津野

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

名無山の山

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

いさや川

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

小野の宿

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

柏原宿あり

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

磯が井

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

山形

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

山形

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

山形

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

山形

山形西へく 山形西へく 山形西へく
山形西へく 山形西へく

元野

常例ニ元野ニ云 余ハ元野ナリ

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

元野

元野ノ山ニ云 元野ノ山ニ云

名高 都人の江の水踏むし海に流れぬと云ふは是を
夫木 必しも此の山風ふふ入るるは是なり

廿七の湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

八丁の湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

長長の浦

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

山名

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

あつた湊

名高 多留の湊 松の湊 名高

言文甲川

桑菊 釜下乃里

大乃乃里

後志 釜下乃里

黒津里

高野 釜下乃里

くく乃里

大章 釜下乃里

桑本

釜下乃里

やと乃里

釜下乃里

やと乃里

釜下乃里

右枝乃村

釜下乃里

言乃乃村

釜下乃里

高乃乃村

釜下乃里

田中乃村

釜下乃里

高田乃村

釜下乃里

高乃乃村

釜下乃里

高乃乃村

釜下乃里

野寺

釜下乃里

七乃社

釜下乃里

七乃社

釜下乃里

七乃社

釜下乃里

七乃社

釜下乃里

七乃社

釜下乃里

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

江列乃系乃三郎乃東海乃

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

水口

中松山城を以て乃城実之昔小野小町
の年を以て以て小野と云ふ所は山あり
系於て氏社社以桐山川古松乃各所
松穀松あり伝云小野一別と云く山城の
内小野と云ふ所なり

山城國 丹波 至 東仙道

本号後出國江州へ分宿次
を以て依て坂大津方 東津と云へて
但東海及び江戸方上京と云ふ一又
東仙道の系を下向とありて山にて
右とありて下方なりと云ふなり

東津方

守山、一里半

東津方ありて其れ北なり 東海東仙乃道
分る大津海乃石段 乃た東仙乃山乃
▲守山のい ▲守山の川方 乃た ▲守山の川乃不
小川あり ▲守山の村 宿中 乃た ▲守山の社あり
▲守山の宿あり ▲守山の又 乃た ▲守山の海也

守山方

武依、三里半

守山方 乃た ▲守山の川 乃た ▲守山の川乃不
以て 乃た 乃た 乃た ▲守山の川乃不
▲守山の川乃不 ▲守山の川乃不 ▲守山の川乃不
▲守山の川乃不 ▲守山の川乃不 ▲守山の川乃不
▲守山の川乃不 ▲守山の川乃不 ▲守山の川乃不
▲守山の川乃不 ▲守山の川乃不 ▲守山の川乃不

武依

越川、二里半

武依 乃た ▲武依の川 乃た ▲武依の川乃不
▲武依の川乃不 ▲武依の川乃不 ▲武依の川乃不
▲武依の川乃不 ▲武依の川乃不 ▲武依の川乃不
▲武依の川乃不 ▲武依の川乃不 ▲武依の川乃不
▲武依の川乃不 ▲武依の川乃不 ▲武依の川乃不

越川

高宮、二里

越川 乃た ▲越川の川 乃た ▲越川の川乃不
▲越川の川乃不 ▲越川の川乃不 ▲越川の川乃不
▲越川の川乃不 ▲越川の川乃不 ▲越川の川乃不
▲越川の川乃不 ▲越川の川乃不 ▲越川の川乃不

高宮方

高宮、一里半

高宮方 乃た ▲高宮の川 乃た ▲高宮の川乃不
▲高宮の川乃不 ▲高宮の川乃不 ▲高宮の川乃不
▲高宮の川乃不 ▲高宮の川乃不 ▲高宮の川乃不
▲高宮の川乃不 ▲高宮の川乃不 ▲高宮の川乃不

武佐 越川、二里

武川 多美、二里

大津 是乃名不木
木乃名不木

多美 米原、一里

前原 長濱、二里

長濱 是乃名不木
長濱、二里

長濱 是乃名不木
長濱、二里

長濱 是乃名不木
長濱、二里

長濱 是乃名不木
長濱、二里

長濱 是乃名不木
長濱、二里

長濱 是乃名不木
長濱、二里

長濱 是乃名不木
長濱、二里

長濱 是乃名不木
長濱、二里

長濱 是乃名不木
長濱、二里

越川、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

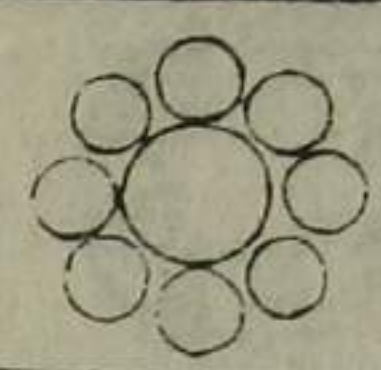
長濱、二里

長濱、二里

長濱、二里

正徳系八丹波無常寺御城主一系
宝曆八ヨリ青山氏御之

大垣新田御願主 九十九り余



戸田法格書氏後 徳村泰輔

正内室松平甲斐守妹
三万石
持也 上外さる内・中らるるの下
き・下小日向



里らーや

押之白
くま地
白

御 姉
正内室

附
くま 押

御家系は旧國大垣の正徳と一系
宝永中ヨリ取之

岩村御願主 九十三り中



松平能世書氏美 味園屋と進
三万石 依辰勘平

御内室
御也ー
上大名こりじ・下山ざー井戸



かしの
御 姉
松平寶千代
御内室
御 附
押 地
上中
下
か



松平氏御家系

松平和泉守乗壽二男
信州小諸城主

源乗政 石川能也
是乃あはれとて救代
之にくはま登とて

乗美 能也
宝永代

元禄十八ヨリ松平氏以之

高富卿領主 江戸 九十七リ

本庄伊勢守道貫 以良平老老 鈴木一作

御内室堀内藤原清叔母

御やーと 上小川 下目白

御つゞ内金 附 押 押 押

本庄藤丸道美 附 押 押 押

御内室



本庄氏清家系

本庄右衛門尉宗正長男

藤原道芳 本庄 寛文の御内室と叔代五

道貫 伊勢守 道美 友丸

松平伊豆守四男

女子 道寛 弼吉

加納卿城主 江戸 百四リ余

永井肥前守尚佐 藤原長之 川上吉吉 榎山次右衛門

御内室戸田因幡守姫

御やーと 上かむろーの内 中々白丁

二本も 中出し紙 御内室奥平大膳若夫娘

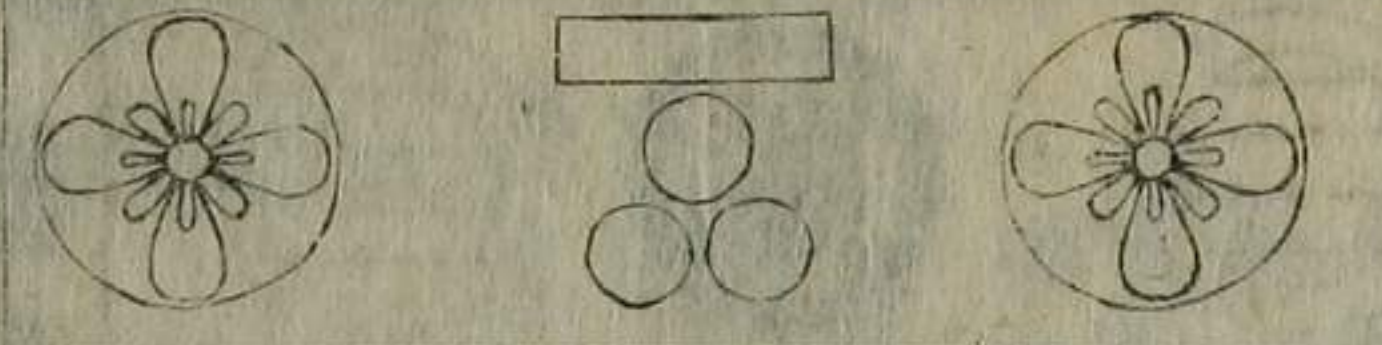
御 永井伊豆守尚典 横田彦右衛門 山下平三郎 押 押 押

御内室奥平大膳若夫娘

かとの 中出し紙

御内室奥平大膳若夫娘

本家系に松平氏と一系



宝曆六日 永井氏以之

苗本州城主

八十四り

遠山氏友壽

幸万二十一石

小金丸方
河内守方

河内守 系極若狭守娘

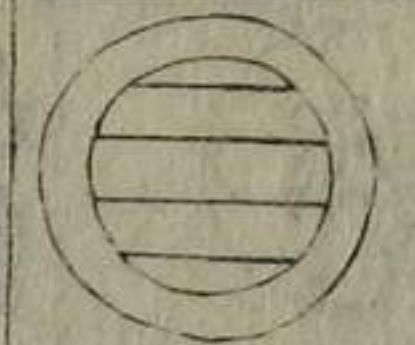
押や

上菱新より好監通・下ちき三けんや



押 小丸
賣 うごん
附 ろん白

柳 遠山貞次郎友詳



市内守

遠山氏柳家系

遠山久玄侍尉友忠長男

藤原友政

山

号方遠山氏に代わり
遠くは去望と見よ

友壽

吳徳吉
実友後男

友詳

貞次良

慶長十年より遠山氏以之

當國神社之概

南宮大明神

東彼郡立社領四十石

祭神

金山彦命

官記 城南宮大菩薩
社説乃後記 云南天の金山彦乃命あり

大社乃乃全社乃謂之金山彦命 難火有

方之司乃故小南彦と名づく 中畧陽社

文氏 益徳乃乃小園家宗貴子 正一位

勲一從二位 初す就中 天武天皇在乃乃小

白山控現

攝社十種而社 南大神 高山社 集人社

八幡宮

大野 立又 社領三百石 別當 木根吉

同社

大井十 立 社領十石 武殿

同社

小松原 立 社領十石

同社

山原 立 社領十石

天邊宮

加納 立 社領十石 小寺 天社 不御信也

石津神社

石津 立 社領十石 大已貴 乃乃 寺領也

刀石の中山

石素教のぬ 終るて 柳とあり

金山

木そのの性 是之 実うあり 下(竹)

山

近江乃 山と云ふ 湖の海ありま

山

おが 狭谷とあり 山と云ふ 山あり 山あり

山

近江の 山と云ふ 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

山

山あり 山あり 山あり

とせし大垣(白)口紅(赤)入(中)なる(若)なる(一) 伏見、一里

市(三)か(り)甲(二)里(一)長(原)を(三)里(一)山(崎)宮(崎) 磯(列)島(後)より(一)里(一)新(宮)辰(城)の(若)なる(一)里(一)有(月)肥(田)宮(崎)辰(城)の(若)なる(一)里(一)中(宮)信(長)出(云)乃(作)河(森)三(里)同(武)蔵(宮) 尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

伏見、一里

山(崎)宮(崎)の(大)寺(と)云(と)云(と)又(入)口(乃)山(崎)宮(崎) 新(宮)宮(崎)の(若)なる(一)里(一)宮(崎)宮(崎)の(若)なる(一)里(一)尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

おろく(一)か 二里

おろく(一)か 大井、三里 尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

大井、二里 尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

あまの川、二里 尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

中津、二里 尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

おろく(一)か 二里 尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

おろく(一)か 二里 尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

英濃路中仙道通(踏分)

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

大垣、二里 尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

おろく(一)か 二里 尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

おろく(一)か 二里 尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

英濃路中仙道通(踏分)

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

尾(張)守(り)太(右)衛(門)生(色)か(若)原(乃)う(り)云

權布 一收阜結 日格 一景展程
小山 鶴

右美濃國分望

大日本東山道 八箇國之四

飛騨國 飛引

下後四郡 南小三河山深
志 一 飛本多 一 景 一 後
一 飛本多 一 景 一 後
一 飛本多 一 景 一 後

大原府 岩田 天野 尾代 尾本

知行高 三万八千七百六拾四石

同古元日 飛騨ハ中 美濃國ハ日ノ故ニ
近江國ハ津ノ故ニ 遠クハ所多國ニ
多クハ所多國ニ 遠クハ所多國ニ
多クハ所多國ニ 遠クハ所多國ニ

當國高山之城神領之

江戸公百千一里
同十九里 高山方下系
堀内ニ 飛騨ノ日
江戸方 高山ノ山ノ仙ノ
八十六里 同十三里 高山
小目 和流 同 飛騨ノ日

△ 高城者 元皇代 金森氏 領之

- 金森五郎八郎長近 三万八千石 長系 飛騨ノ日ノ号
- 同 出雲守可重 同
- 同 長門守頼重 同
- 同 飛騨守可尚 同
- 同 出雲守頼特 同

當國神社之記

水天大御神 天野 飛騨 系 神 津 藏 神

大己貴命 乃 女 高 照 光 命 余 命 水 女 高 降
娘 也 當 國 乃 一 文 大 和 國 葛 城 郡 御 藏 神 社 同 之
神 階 負 觀 十 五 年 朔 從 四 位 上 國 史

菅原 神

大原 神

八幡宮 高山 大原 年中 石 飛 水 乃 御 後
益 田 殿 松 森 村 三 條 爲 神 下 乃 六 十 五
乃 神 爲 神 下 乃 六 十 五

同國佛閣之記

正福寺 曹洞 川 根 三 本 寺 千 石 觀 音 乃 基 礎

